



きよかわむら 社協だより

2018
4
No.200



風船バレーで交流

舟浜サロン

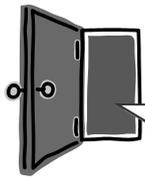
3月11日、舟浜自治会館でサロン活動が行われ、参加した老若男女が風船バレー等で交流を深めました。この日は、来月のサロンの際に会場で見気分を味わおうと、参加者で『紙のしだれ桜飾り』を作りました。幼稚園のちびっこもお母さんと一緒に挑戦。個性豊かな飾りが出来上がり笑顔がはじけました。その後は2チームに分かれて風船バレーで汗を流しました。レクリエーションといえども参加者は真剣そのもの。「それ打て。しっかり拾って！」と元気な掛け声が会場一杯に響きわたりました。

参加者は「しだれ桜の飾りをいっぱい作った。来月のサロンで飾れるのが楽しみ」「風船バレーでついつい張り切りすぎてしまった」と笑顔で話していました。

4月号 おもな内容

- | | | | |
|-------------|----|--------------|----|
| ●ボランティアの扉 | | ●地域福祉フォーラム | 3P |
| この春から始めませんか | 2P | ●清川幼稚園卒園児お祝い | 3P |
| ●元広報部会員が参集 | 3P | ●社協からのお知らせ | 4P |

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。



ボランティアの扉

この春から始めませんか

地域で生活している高齢者や子育て中の親子等が、地域の身近な場所に集い、お茶飲み会や健康体操、レクリエーション等のふれあい活動を通じて、楽しみながら仲間づくり・居場所づくりを行うサロン活動。日本では現在、全国各地で活発に行われており、村内でもボランティアや民生委員が担い手となり4箇所で開催されています。自治会館等を活用し、あなたの地区でもこの春から新たな一歩をスタートしませんか？

宮ヶ瀬サロン(吹き矢教室)

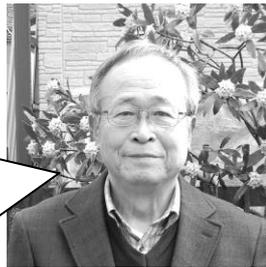
- 【実施日】 毎月第4水曜日(原則)
- 【時間】 13時15分～
- 【参加費】 無料
- 【対象者】 宮ヶ瀬地区の主に高齢者



昨年度、村緑ことぶき連合会主管の『地域支援事業担い手養成研修』に参加し、参加者が一品持ち寄って昼食をとる藤沢市のサロンを視察し刺激を受けました。すぐには出来なくても、いずれは実現してみたいと思っています。



昨年度は、参加者が少なかったり、また固定化してしまっているのが課題でした。今年度は、時間を延長してお茶飲みの時間を設けたり、子どもがいる土日の開催を検討したいと思っています。



舟沢サロン

- 【実施日】 毎月第2日曜日(原則)
- 【時間】 10時～正午
- 【参加費】 一家族100円(お茶菓子代)
- 【対象者】 舟沢地区の方ならどなたでも!

3月まで幼稚園児だった子どもに背中を押され、親子で参加しています。サロンに参加すると、地域の方に子どもを知ってもらえるのが親としては魅力です。



曲師宿地区

個人宅のお庭を借用し、ブルーシートを敷いての実施を目指します!



昨年度、村社協主催の「地域福祉サポーター養成講座」等に参加している中で、現在自治会で実施しているイベントを応用すれば、自治会館がなくても実施できることに気づきました。



村社協は、お住いの地域でサロン活動に取り組みたい方を応援しています。サロン活動に興味・関心のある方は村社協までお問い合わせください。(担当:小島)

平成29年度の社協だよりを評価

～元広報部会員が参集～

本会の広報紙『社協だより』について住民の目線から意見をいただく『広報部会』が解散してから1年が経過したのを機に、元部会員3人から平成29年度の『社協だより』について意見をいただきました。良かった点としては「1月号表紙の笑顔の写真から楽しそうな雰囲気伝わってきた」「イラストを積極的に使用する等レイアウトに工夫がみられた」などの意見がありました。一方、改善した方が良い点は「文章がかしこまった感じなので、もう少し柔らかい表現でも良いのではないか」「読者が『この記事を読んでみたい』と思うような見出しにして欲しい」などの意見がありました。

今回いただいたご意見を参考に、来年度も住民のみならずさまに親しまれる紙面づくりを目指していききたいと思います。



成年後見制度を知ろう

～地域福祉フォーラム～



成年後見制度について理解を深めてもらおうと3月24日、村社協主催の地域福祉フォーラムが村保健福祉センターやまびこ館で行われ、参加者14人が講師の話に耳を傾けました。講師で社会福祉士の北尾亮さんは「成年後見制度では『金銭管理』や老人ホームなどの介護施設の各種手続き、費用の支

払いなどの『身上監護』は行えるが、介護等のお世話等を行う『事実行為』、手術の同意をする『医療同意』などは行えない」など、具体的に解説。また「一度では理解できないので、わからない事は相談して」と、専門職団体など成年後見制度の相談窓口を紹介しました。参加者からは「事例が多かったのもわかりやすかった」などの感想がありました。

卒園児の誇らしげな顔

～清川幼稚園卒園児お祝い～

園児の卒園をお祝いしようと3月6日、デイサービスの利用者2名が清川幼稚園を訪問しました。お祝いの品は利用者手作りのメッセージカード。園児一人一人に、プレゼントを手渡しました。園児は、プレゼントのお返しとして、卒園式に歌う歌を披露してくれました。歌を歌う園児の顔は、とても誇らしげでした。



卒園、おめでとうございます！

思い出のランドセルギフト

思い出のランドセルギフトは、役目を終えたランドセルをアフガニスタンに寄贈し、子どもたち、とくに教育の機会に恵まれない女の子の就学に役立てる国際活動です。ランドセルを受け取ることで、子どもたちが学校で学び、読み書きができるようになって、自分自身や家族を守る知識や情報を身につけられるようになることを目指しています。2018年の春のキャンペーンが始まっています。活動の趣旨に賛同いただける皆様のご協力をお待ちしております。

募集期日 平成30年5月31日(木)まで
ランドセルの送付方法

- ① ランドセルの確認準備
破損がなく、豚革製でないランドセルが対象です。
- ② 海外輸送経費の振込み
ランドセル1個につき1,800円の寄付をお願いします。また、必要枚数の書き損じはがきを送付することでも負担できます。
- ③ ランドセルを指定倉庫に送る
紙袋やビニール袋などに包み、横浜の指定倉庫に宅配便などで送ってください。

詳しくは…

ランドセル送付の方法や送り先など、下記のジョイセフのホームページを必ずご確認ください。

<https://www.joicfp.or.jp/jap/>

お問い合わせ先

公益財団法人ジョイセフ

電話番号 03-3268-5875

メール resource@joicfp.or.jp

第22回 ふれあいフェスティバルのお知らせ

今年も厚木・愛甲地区の知的障がい者施設、作業所、手をつなぐ育成会等の関係者及び地域の方々が、イベントを通して交流を図り、親睦の輪を広げる『ふれあいフェスティバル』が開催されます。ぜひ、お気軽にお越し下さい。

開催日時 平成30年5月12日(土)

午前10時30分～午後2時

会場 神奈川総合リハビリテーションセンター
内 七沢学園 グラウンド

内容 模擬店(おにぎり、コーヒー、ポップコーン、綿菓子、ゲームコーナー等)
その他アトラクション

お問い合わせ先

愛の森学園(ふれあいフェスティバル実行委員会)

TEL 046-248-5211

寄付をありがとうございます

平成30年2月～平成30年3月

○神奈川県西北地区郵便局長夫人会様

フェイスタオル等



回収にご協力ありがとうございます

平成30年2月～平成30年3月

- ペットボトルキャップ 7件
- 古切手 1件
- 使用済みプリペイドカード 1件

はあじ うおーむ

2ページ目に『この春から始めませんか』と題して、村内で行われているサロン活動やこれから始めようとする地区をご紹介しました。サロン活動は、『仲間づくり』『健康づくり』『生きがいづくり』の場でもあります。また、多世代との交流の場にもなります。各地区で気軽集える場が増えていけるよう社協も側面からお手伝いします。

編集・発行

社会福祉法人

清川村社会福祉協議会

〒243-0195

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1

清川村保健福祉センターひまわり館内

電話 046(287)1118

FAX 046(287)2013